

源氏物語を読む ――「胡蝶」・「螢」・「常夏」巻――

クラス
コード

13A21

曜日時限 月曜13:35~15:05

受講料 26,400円

定員 45名

単位 2単位

概要 源氏物語は天性の美質と理想性を賦与された光源氏を主人公とする長篇物語です。六条院を背景に「胡蝶」巻から本格的に玉鬘物語が始まり、求婚譚は「螢」巻へと続きます。玉鬘の存在が源氏と内大臣家との政治的対立の間でも意味を持ち始める「常夏」巻までを読みます。

講師 飯沼 清子

國學院大学講師 専門／平安文学
國學院大学大学院文学研究科博士課程単位取得。
作品の背景である歴史・文化を理解するために公卿日記を読んでいる

テキスト 源氏物語 付現代語訳 第四巻（玉上琢彌訳注／角川文庫）800円＋税
源氏物語 付現代語訳 第五巻（玉上琢彌訳注／角川文庫）840円＋税

内容 5月13日～12月9日（全12回）

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| ① 5月13日 春の町の船楽 | ⑦ 10月21日 源氏の物語論 |
| ② 5月20日 中宮の季の御読経 | ⑧ 10月28日 源氏と紫の上、物語の功罪を論ずる |
| ③ 5月27日 源氏の教訓 | ⑨ 11月11日 釣殿の納涼 |
| ④ 6月3日 源氏、玉鬘に慕情を告白 | ⑩ 11月18日 源氏、和琴を弾き玉鬘と唱和 |
| ⑤ 6月17日 源氏の懸想に玉鬘困惑 | ⑪ 12月2日 内大臣、源氏に反発 |
| ⑥ 7月1日 五月五日の玉鬘訪問 | ⑫ 12月9日 内大臣、近江の君の扱いに苦慮 |